令和８年度第１回
北海道スポーツ推進審議会

会　議　録

日時：令和８年（2026 年）５月２０日（水）13 時 30 分開会
場所：かでる２・７　１０階　１０４０会議室

○　開　会

【事務局（スポーツ振興課　梅田課長補佐）】

定刻となりましたので、ただいまから令和８年度第 1 回スポーツ推進審議会を開催いたします。私は進行を務めます、北海道庁環境生活部スポーツ局スポーツ振興課の梅田と申します。どうぞよろしくお願いします。

開会に当たりまして、北海道環境生活部スポーツ局長の尾﨑より御挨拶申し上げます。

○　挨　拶

【尾﨑スポーツ局長】

北海道スポーツ局長の尾崎でございます。本日は大変お忙しい中、皆様には北海道スポーツ推進審議会に御出席いただきまして、誠に感謝申し上げます。

また、今回、委員の任期満了に伴いまして、再任の方 8 名、新任の方 7 名、計 15 名の皆様に快く御就任いただきましたことに、重ねてお礼を申し上げます。

また、この任期の間、スポーツの推進に関して、各般の課題について忌憚のない御意見を賜ればと思いますので、御審議をよろしくお願い申し上げます。

本日はお手元の次第のとおり、今年度のスポーツ関連施策や各種スポーツ関連表彰について御審議をいただきたいと思います。

こちらについてまずは、忌憚のない御意見を賜れば幸いと考えております。

本日はどうぞよろしくお願い申し上げます。

【事務局（スポーツ振興課　梅田課長補佐）】

それでは北海道スポーツ審議会について説明させていただきます。

この度、委員の任期満了に伴う改選を行いまして、令和 7 年 11 月 2 日から 2 年間の新たな任期の委員を任命させていただきました。時間の都合上、自己紹介は割愛させていただきます。お手元の委員名を御参照ください。

北海道情報公開条例第 26 条によりまして、本日の審議会は公開といたします。なお、同条ただし書きに「会議を公開することが適当でないと認められるときは、この限りでない。」との規定がございまして、手続につきましては北海道スポーツ推進審議会条例に「審議会の運営に関し必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。」とございますので、後ほど御審議いただくこととしております。

また、会議録については、附属機関等の設置、または開催及び運営に関する基準に基づきまして、非公開部分を除き、道のホームページで公開いたします。

続きまして、会議の成立について御報告いたします。本日は、オンラインの方も含めて 10 名の委員に御出席をいただいております。全委員 15 名の 2 分の 1 以上の出席がありますことから、規定に基づきまして会議が成立しているということを御報告いたします。

次に、資料の確認をいたします。次第に記載の資料が、資料 1－1、1－2、1－3、1－4、

資料２、資料３、資料４となっております。また、お手元に黄色い冊子を配付しております。本日審議をしていただく北海道スポーツ賞、北海道スポーツ奨励賞が最終的にこのような冊子になるということで、昨年度版を参考までにお配りさせていただいております。

それから、第３期北海道スポーツ推進計画を参考までに配付しています。配付漏れはございませんでしょうか。

○議 題

北海道スポーツ推進審議会会長・副会長の選任について

【事務局（スポーツ振興課　梅田課長補佐）】

それでは続きまして、当審議会の会長、副会長についてですが、北海道スポーツ推進審議会条例第５条第２項によりまして、委員の互選により選出することとなっています。

会長の選出方法につきましては、推薦としたいと考えておりますがよろしいでしょうか。

（異議なしの声）

特段御異議なしということで、推薦の方法を取らせていただきたいと思います。

どなたか推薦される方はいらっしゃいませんでしょうか。

【笠師委員】

今回、会長に日浅委員を推薦したいと思います。よろしくお願いいたします。

【事務局（スポーツ振興課　梅田課長補佐）】

ただいま日浅委員を推薦する御発言がございましたけども、他に御推薦ございませんか。

そのほかにはないようですので、日浅委員に会長をお願いするということで御異議ございませんでしょうか。

（異議なしの声）

御異議なしということで、会長を日浅委員に決定をさせていただきたいと思います。

続きまして、副会長について、自薦他薦をお受けしたいと思います。いかがでしょうか。

【日浅会長】

他薦ということで、山崎文子委員に副会長を推薦したいと思います。

【事務局（スポーツ振興課　梅田課長補佐）】

ただいま山﨑委員を推薦する御発言がございましたけども、他に御推薦ございませんか。

そのほかにはないようですので、山﨑委員に副会長をお願いするということで御異議ございませんでしょうか。

（異議なしの声）

それでは副会長は山崎委員に決定させていただきます。

当審議会の会長及び副会長につきましては日浅尚子会長、山崎文子副会長で決定されました。

ここからの議事進行を日浅会長にお願いしたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【日浅会長】

着座にて失礼します。会長になりました日浅でございます。

不慣れな点が多々ありますけれども、皆様の御協力で、有意義な会になるように努めてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、議事に入ります。議事はお手元の次第に沿って進めてまいります。それぞれの議題について事務局から説明を受けた後に、各委員の皆様から質問や御意見をお受けいたします。その中で審議事項１、２及び３は質問終了後、採決を行います。

審議事項１、２及び３については、候補者の個人情報を含んでおり、北海道情報公開条例第26条ただし書きにより、非公開としたいと思いますが、御異議ございませんでしょうか。

（異議なしの声）

よろしいということですので、非公開といたします。

今日はいらっしゃいませんが、傍聴者及び報道関係者におかれましては、退室をしていただくという段取りになりますのでよろしくお願いいたします。

それでは、報告事項１「令和８年度スポーツ関連施策について」、事務局から説明をしてください

（報告事項）

１　令和８年度スポーツ関連施策について

【事務局】

スポーツ振興係の高橋です。どうぞよろしくお願いいたします。

道のスポーツ関連施策につきまして、はじめに、資料１－１から１－３について説明いたします。資料１－１は、第３期北海道スポーツ推進計画の五つの基本方針に紐づく令和８年度の関連施策を記載した資料の概要版となります。資料上段の二重枠内に記載のとおり、令和８年度の関連予算関連施策予算は27事業、64億3900万円になります。こちらは、環境生活部スポーツ振興課で所管している事業のほか、各部、教育庁で所管している事業も含めた総額となっております。環境生活部スポーツ振興課で所管している事業の主なものを、中段に記載しております。北海道スポーツ推進計画の基本方針に沿って整理をしています。

まず、基本方針１「スポーツ参画人口拡大とライフステージに応じたスポーツのあるくらしの充実」に関する事業について、「スポーツをする・みる・ささえる促進事業」のうち、「スポーツ観戦等の機運醸成」では、本道ゆかりのスポーツ選手等を講師に迎えた、小中学

生を対象とした体験型教室の開催や、保護者を対象とした講習会の開催等に取り組みます。

次に、基本方針２「北海道ならではの特色を生かしたスポーツによる地域活性化と共生社会の実現」に関する事業です。「スポーツをする・みる・ささえる促進事業」のうち、「官民連携組織による協働の推進」では、障害の有無にかかわらず、スポーツに親しむ体験機会として、北海道ボッチャフェスを開催します。

次に、基本方針 3「どさんこ選手の国際競技力の維持・向上の促進」に関する事業です。「スポーツをする・みる・ささえる促進事業」のうち、有望選手発掘育成事業では、小中学生を対象に、北海道カーリング協会と連携し、有望選手を発掘、育成しており、当事業修了生がカーリングで今年２月の冬季オリンピックに出場しております。

次に、基本方針４「スポーツの安全・安心の確保とささえる環境づくり」に関する事業です。「スポーツをする・みる・ささえる促進事業」のうち、「セカンドキャリアの形成促進」では、引退選手等の活躍促進創出に向けたセミナーを開催することとしております。

基本方針５「オリンピック・パラリンピック競技大会のスポーツ・レガシーの継承・発展」につきましては、東京、北京、パリ、ミラノ・コルティナ大会開催によって高まった機運を一過性のものとせず、基本方針 1 から 4 の事業を展開し、継承、発展させていくこととしております。

次に、資料１－２を御覧ください。こちらは、関連施策を北海道スポーツ推進計画の基本方針に沿って整理した資料となりますので、後ほど御確認願います。

次に、資料１－３を御覧ください。資料１－１及び１－２の関連事業の概要を、担当部ごとに整理した資料となりますので、こちらについても後ほど御確認願います。

最後に、資料１－４の下段を御覧ください。本年度、環境生活部スポーツ振興課で取り組む主なイベント等についてお示ししております。今年度は新たにプロサッカーチームキャンプ誘致事業として、Ｊリーグ開幕前の夏に行う、道内サッカーキャンプの機運醸成を図るＰＲイベントや、キャンプ実施チームによるサッカー教室などを予定しているところでございます。

以上で説明を終わります。報告事項につきまして、皆様の御意見をどうぞよろしくお願いいたします。

【日浅会長】

ありがとうございました。では、委員の皆様から質問、御意見などありましたらお願いいたします。

【笠師委員】

御説明いただきましてありがとうございました。基本計画の中に一文として、たしか女性アスリートというか女性選手、女性スポーツのことを入れていただいた気がするのですけれども、それはこの実際の事業の中で、何か反映している部分はありますか。資料１－４が

主な取組ということですけれども、いかがでしょうか。

もし提示されていないようであれば、一つ提案なのですけれども、前々期ぐらいのときにパラスポーツと女性アスリートの話をさせていただいて、パラスポーツについてはすぐ反映をされると記憶しているのですが、女性アスリートについては、明文化はしないのだけれども、計画の中に網羅するという話でしたので、例えば、資料1－4の下段の「する・みる・ささえる・しる・つながる」のところの取組として、オリンピアン・パラリンピアン等によるセミナー・体験会がございます。招聘される方、もしかしたらもう決まってらっしゃるのかもしれませんけれども、その中のセミナーとか体験会に、ぜひ女性のアスリートを入れていただければと思いますので、御検討いただければと思います。どうぞよろしくお願いします。

【事務局（スポーツ振興課　白幡課長）】

スポーツ振興課長の白幡と申します。先ほどの御提案、前向きに考えたいと思います。

女性アスリートについて、特出しした事業は行ってはいないのですけれども、スポーツ医科学等のコンソーシアムを使って、関係団体で取組をやっております。そういった事情になっております。

【笠師委員】

コンソーシアムで、私と寒川委員が関わっているので、ぜひ単独事業ではなく、連携をとっていただくと事業が円滑に進むかと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

ありがとうございます。

【日浅会長】

笠師委員から、女性アスリートについての意見がございましたので、事務局はよろしくお願いいたします。

そのほかは何か御意見ありませんでしょうか。

【山﨑副会長】

山崎と申します。私はテニスをしているのですけれども、全国的に随分暑くなって7月、8月の本州での大会がどんどんなくなっているのです。それで、もうこれは北海道のチャンスだと思っているのですが、野幌に限ってですけれども、はまなす国体で造ったところなので宿泊施設所の評判が悪いのです。もし、大会等を誘致するのでしたら、やっぱりホテル代もものすごく高くなっているので、そういう施設をもうちょっとよくしていただければ、もっと人が来るのではないかと思うのです。予算等を考えて、そういう施設を再利用して、もうちょっと活性化して欲しいなと思っております。よろしくお願いします。

【事務局（スポーツ振興課　白幡課長)】

野幌のほうは合宿施設ですよね、グラウンドの後ろの。施設自体は所管が建設部になるのですけれども、お伝えしてまいりたいと思います。

【日浅会長】

ほかに御意見ありませんか。

【近藤委員】

障害者スポーツ協会から来ております近藤と申します。よろしくお願いいたします。御報告ありがとうございました。障害のある方のスポーツ関係も様々な取組をされていて、ありがたいと思っておりますが、こちらは北海道で進めているということですので、ぜひ地方でスポーツのできる場所や開催の頻度というか、そういったところをうまく広げていって、北海道は広くて資源が偏ったりもしているのですけれども、スポーツをやりたいと思ったときに障害のある方でも参加できるような体制を、ぜひ改めて整えるような取組をしていただきたいなと思います。

ぜひ、こういった様々なパラスポーツに関する取組をされていますので、ノウハウなどを整理しながら、地方で展開できるような取組をしていただくことによって、目標数値でもあります障害のある方の週 1 回のスポーツ実施率の増加であったり、スポーツを体験したことがある人の割合の増加であったり、こういったところにもつながってくるのかなと考えておりますので、引き続きその辺をお願いしたいと思うのが 1 点です。

あとは、障害者のスポーツ活動ですと今、教育委員会さんのほうでも、障害者の生涯学習というかたちで、様々な取組がされてると思います。生涯学習の取組の一つに、やはりスポーツ活動も含まれてくるかなと思いますので、その辺もぜひ、うまく連携をしながら、そちらの取組と重ねて、スポーツの発展に取り組んでいただけると嬉しいということで意見をさせていただければと思います。

【事務局（スポーツ振興課　上坂障がい者スポーツ・競技力向上担当課長)】

障がい者スポーツ・競技力向上担当課長の上坂でございます。御意見ありがとうございました。

地方での障害者スポーツ大会ですが、持ち回りで全道大会をやったりしているのですけれども、そのほかにも、各地方で、札幌で行われてるノウハウが引き継がれるように、振興局も絡めながらやっていきたいというのと、あと、生涯学習の関係で教育とも連携してやっていきたいと思います。

【日浅会長】

委員の皆様から様々な貴重な御意見が出ました。事務局としてはこれを重く受けとめて、

施策に生かしていただきたいと思います。
　これで報告事項が終了しました。この後は、審議事項の審議に入ります。

（審議事項については非公開）

【日浅会長】
　本日の審議、議事は以上ですが、その他全体を通じて、委員の皆様から何かございますでしょうか。
　特になければ、事務局に進行をお願いいたします。

【事務局（スポーツ振興課　梅田課長補佐）】
　日浅会長、大変ありがとうございました。
　本日審議をいただいた議題のうち、審議事項1「文部科学大臣表彰候補者の選考について」ですが、本日の審議を踏まえまして、知事から文部科学大臣に推薦後、おおむね9月中旬ごろに招集者が決定される予定となってございます。決定まで、候補者氏名等の取扱いについては御留意願います。
　また、選考経過等につきましては、部外秘でありますことから、本日お配りしました資料2、3及び4につきましては、回収させていただきますので、今日お帰りの際にそのまま机の上に置いて行っていただきますようよろしくお願いいたします。その他の資料につきましては、持ち帰りいただいて結構です。
　それから、次回の審議会についてですが、今年の秋に第 2 回審議会の開催を予定してございます。現行の第3期北海道スポーツ推進計画の進捗状況等の報告をさせていただきたいと考えてございます。御出席のほど、どうぞよろしくお願いいたします。
　それでは、以上をもちまして、令和 8 年度第 1 回北海道スポーツ推進審議会を終了いたします。本日は誠にありがとうございました。